



父から息子へつなぐ農業

桂地区を中心に稲作をメインに営む木村さん家族(桂町)。息子の信也さんは、昨年の3月、長年勤めたJAを退職し、父の克良さんから農業を引き継ぎました。

信也さんは仕事先で、高齢化で農業をやめたり、後継者がいなくて困っていたりする声をたくさん聞き、牛久の農業が衰退していくのを目の当たりにして、自分が農業を継いで守っていこうと心に決めたと云います。現在は、前職で培ってきた人脈やノウハウを活かして、毎日休む間もなく農地を耕作します。

水稲や麦に加えて、大根や小松菜も栽培するなど、新たな分野にもチャレンジしている信也さん。「同世代の若手農業者と協力して、



荒れた農地を少しでもきれいな畑に変えていきたいら」と意気込みを語ります。
「息子はまだ幼いけれど、日々農業の大切さ、作物を作ることの必要性を伝えている。自分が祖父母や両親から受け取ったバトンを息子やその先の代にも繋いでいけたら」と語る信也さんは、とびきりの笑顔を見せてくれました。

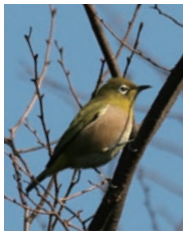
牛久自然観察の森

2月のイベント情報

バードウォッチング

21日(日) 午前9時～10時30分

梅の咲き始める2月はメジロも活発!? 雑木林や小野川周辺で野鳥観察を行います。梅や椿の花に蜜を求めてやってくる小鳥達にも注目です。



- 対象：一般の方
- 参加費：無料
- 集合：牛久自然観察の森正門前
- 申込：不要(当日受付)
- 備考：雨天時中止
(当日、午前8時までにHPにて掲載)

幼児、生きものミッケ

23日(火・祝) 午前9時30分～10時

ネイチャーセンター周辺で自然散策を行いながら季節の生きものを紹介します。冬越する昆虫達は隠れ上手! 枝にそっくりなトンボや草にまぎれるカマキリの卵と一緒に探しましょう。



- 対象：3歳～5歳の幼児
- 参加費：無料
- 集合：ネイチャーセンター 前
- 申込：お電話にて事前予約(定員：6組)
- 備考：雨天時(室内で生きもの簡単な紹介を行います。)

【イベントの申し込み・お問い合わせ】

☎029-874-6600 FAX 029-874-6812

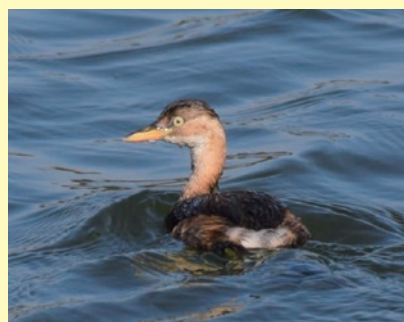
感染症拡大防止のため2月14日(日)まで利用停止とさせていただきます。

【開園時間】午前9時～午後4時(入園無料) 【休園日】2月15日(月)、22日(月)、24日(水)



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合もありますので、事前にお問い合わせまたはホームページでご確認ください。

牛久沼などの池沼で一年中見られる水鳥で、尾羽が目立たず丸っこい形が特徴です。小型のカモよりも小さく、カモの子どもと間違えられることがあります。浅い水域で潜水して水中を泳ぎ回り、小魚、ザリガニ、エビなどを捕食します。古くから身近な鳥として親しまれ、各地に方言名があり、牛久周辺では「むぐつちよ」と呼ばれています。見つけるのは簡単ですが、カメラを向けるとすぐ潜り、1、2分は潜ったままで、まったく別の場所で水面に出てくるので、写真を撮るのは一苦労です。



カイツブリ
カイツブリ目カイツブリ科

しぜん大好き